



2025年6月1日

今回のおすすめメニュー

実写版もある初恋物語



NO IMAGE

NO IMAGE

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』

著者：汐見 夏衛

出版社：スタート出版

所蔵館：中央館

請求記号：913.6 シ



ちょっとあじみ

『366日』

著者：福田 果歩

出版社：光文社

所蔵館：石川館

請求記号：K930 フ



「全身全靈をかけて、精一杯の恋をした。」

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』

親にも学校にも不満を抱える百合は、進路をめぐって母親とケンカになり、家を飛び出し防空壕跡で一夜を過ごす。目を覚まして外へ出るとそこは戦時中の日本だった。偶然通りかかった彰に助けられた百合は彼に惹かれていくが、彼は特攻隊員だった…。

「365日じゃ足りないくらい、あなたを愛していました。」

『366日』

ホスピスの病室で明日誕生日を迎えるお母さんから、押入れから青い箱を持ってきてほしいと頼まれた陽葵。そこには小さな正方形のディスクと正方形の機械、チエキで撮られた写真が入っていて…。

両作品とも泣けるくらい切ない恋の物語。実写版と合わせてお楽しみください。